

【下水道施設土木工事編】第 2 章管路 第 1 節管きょ工（開削）	規定事項の明確化	P. 2 章・2～3
現 行	改 訂	
<p>下-1-2-1-3 管路土工 3 発生土処理</p> <p>(5) 南港中継基地への搬入は、次の規定によるものとする。</p> <p>ウ 搬入カードの使用状況及び発生土の搬入状況を把握するものとする。また、月別に「発生土処分報告書」を所定様式により作成し、計量伝票を添えて監督職員に提出するものとする。</p>	<p>下-1-2-1-3 管路土工 3 発生土処理</p> <p>(5) 南港中継基地への搬入は、次の規定によるものとする。</p> <p>ウ 搬入カードの使用状況及び発生土の搬入状況を把握するものとし、月別に「土砂搬入許可証・カード管理報告書」並びに「建設発生土搬入集計表」を所定様式により作成のうえ、指定地で発行された計量伝票を添えて監督職員に提出するものとする。</p>	

【下水道施設土木工事編】第 2 章管路 第 1 節管きょ工（開削）	JSWASA-1（下水道用鉄筋コンクリート管）の改正に伴う見直し	P. 2 章-3~4
現 行	改 訂	
<p>下-1-2-1-4 管布設工</p> <p>3 遠心力鉄筋コンクリート管の布設</p> <p><u>(1) 遠心力鉄筋コンクリート管は、B型及びC型管を使用するものとする。</u></p> <p><u>(2) 管の吊り降しは、管の形状寸法及び重量に適したクレーン等で、管に衝撃を与えないように行うものとする。</u></p> <p><u>(3) 管の吊り降し前に、基礎の仕上り、据え付け面の高さ等について確認するものとする。</u></p> <p><u>(4) 継手のゴム輪は、使用前に有害なキズの有無及び変質等を確認するものとする。ゴム輪は直射日光等を避けて保管するものとし、屋外に放置してはならない。</u></p> <p><u>(5) 滑材は、管の接合前に継手部を清掃し、はけ、またはウエス等を用いて、ソケット内面に均等に塗布するものとする。滑材は親水性ポリウレタン樹脂を標準とし、ゴム輪の材質に悪影響を及ぼさないものとする。</u></p> <p><u>(6) 挿し口には、さし込み深さが確認できるようにマーキングしておくものとする。</u></p> <p><u>(7) ゴム輪の溝には、止水剤を適量塗布するものとする。</u></p> <p><u>(8) 管は、下流側から上流側へ向けて布設することを標準とする。</u></p> <p><u>(9) 管の接合は、固定した受口に挿し口を合わせるように挿入し、管の軸心を一致させ、レバーブロック等により引張り込むものとする。なお、挿入が終われば、堅材のキャンバーにより転び止めを行うものとする。</u></p> <p><u>(10) マンホールとの接合は、マンホール上下流ともマンホール継手を用いるものとする。なお、マンホール継手の布設延長は0.8m以上1.2m以内とするものとする。</u></p>	<p>下-1-2-1-4 管布設工</p> <p>3 遠心力鉄筋コンクリート管の布設</p> <p><u>(1) 管の吊り降しは、管の形状寸法及び重量に適したクレーン等で、管に衝撃を与えないように行うものとする。</u></p> <p><u>(2) 管の吊り降し前に、基礎の仕上り、据え付け面の高さ等について確認するものとする。</u></p> <p><u>(3) 継手のゴム輪は、使用前に有害なキズの有無及び変質等を確認するものとする。ゴム輪は直射日光等を避けて保管するものとし、屋外に放置してはならない。</u></p> <p><u>(4) 滑材は、管の接合前に継手部を清掃し、はけ、またはウエス等を用いて、ソケット内面に均等に塗布するものとする。滑材は親水性ポリウレタン樹脂を標準とし、ゴム輪の材質に悪影響を及ぼさないものとする。</u></p> <p><u>(5) 挿し口には、さし込み深さが確認できるようにマーキングしておくものとする。</u></p> <p><u>(6) ゴム輪の溝には、止水剤を適量塗布するものとする。</u></p> <p><u>(7) 管は、下流側から上流側へ向けて布設することを標準とする。</u></p> <p><u>(8) 管の接合は、固定した受口に挿し口を合わせるように挿入し、管の軸心を一致させ、レバーブロック等により引張り込むものとする。なお、挿入が終われば、堅材のキャンバーにより転び止めを行うものとする。</u></p> <p><u>(9) マンホールとの接合は、マンホール上下流ともマンホール継手を用いるものとする。なお、マンホール継手の布設延長は0.8m以上1.2m以内とするものとする。</u></p>	

【下水道施設土木工事編】第 3 章処理場・ポンプ場 第 5 節本体築造工	誤記修正	P. 3 章-19
現 行	改 訂	
<p>下-1-3-5-5 躯体工</p> <p>7 鉄筋</p> <p>(7) ガス圧接継手</p> <p>カ 圧接部の検査は、次の規定によるものとする。</p> <p>(ア) 外観検査及び抜取り検査は、本編添付資料「28 下水道施設土木工事施工管理基準(案)」の規定に基づいて行うものとする。なお、抜取り検査は超音波探傷検査によることを標準とする。</p> <p>(イ) 抜取り検査の検査従事者は、<u>(社) 日本圧接協会</u>「鉄筋ガス圧接部の超音波探傷検査技術者技量資格検定」に合格した有資格者とする。</p>	<p>下-1-3-5-5 躯体工</p> <p>7 鉄筋</p> <p>(7) ガス圧接継手</p> <p>カ 圧接部の検査は、次の規定によるものとする。</p> <p>(ア) 外観検査及び抜取り検査は、本編添付資料「28 下水道施設土木工事施工管理基準(案)」の規定に基づいて行うものとする。なお、抜取り検査は超音波探傷検査によることを標準とする。</p> <p>(イ) 抜取り検査の検査従事者は、<u>社団法人日本鉄筋継手協会</u>「鉄筋ガス圧接部の超音波探傷検査技術者技量資格検定」に合格した有資格者とする。</p>	

現 行

改 訂

別紙 - 1

別紙 - 1

監督職員の指示または必要に応じて連絡先を追加する

緊急時連絡体制表

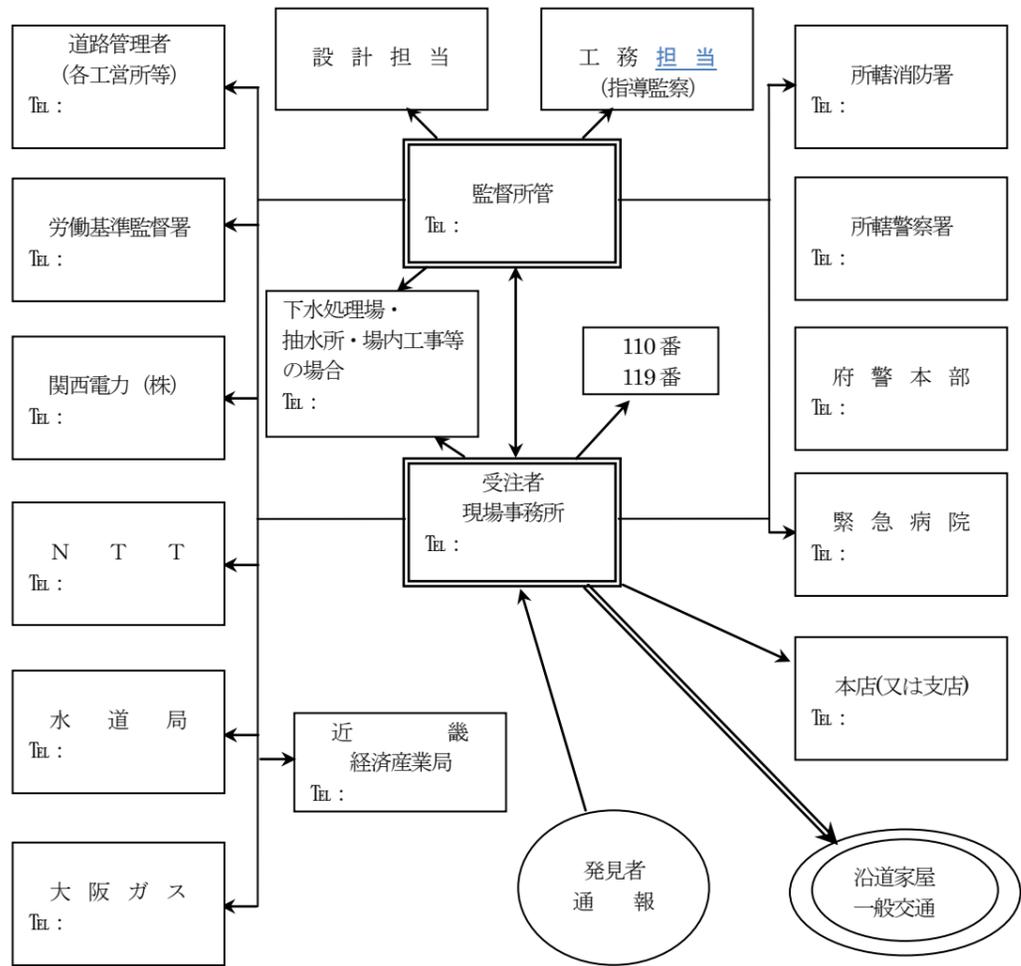
緊急時連絡体制表

監督所管 連絡先

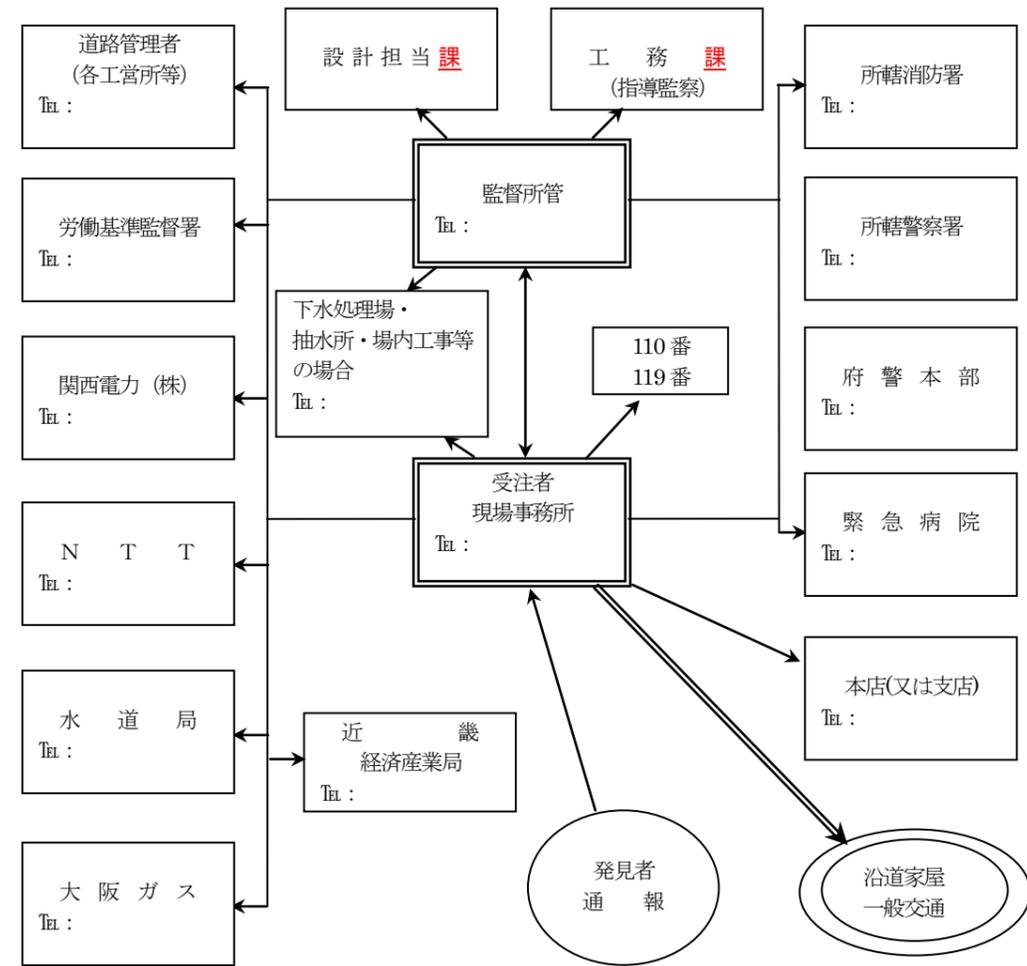
監督所管 連絡先

監督所管	緊急連絡用電話番号
監督職員の指示による	

監督所管	緊急連絡用電話番号
監督職員の指示による	



スピーカー等による広報及び
保安用具による緊急規制



スピーカー等による広報及び
保安用具による緊急規制

現 行

別紙 - 2

請負工事等緊急時連絡体制フロー

緊急時連絡フロー



管理担当、設備担当、下水道センター、下水処理場が監督の場合、各々の下水道管理事務所を緊急連絡担当部署とする。
大規模管渠担当、処理場担当、下水道設備担当、下水道施設管理担当が監督の場合、下水道河川部を緊急連絡担当部署とする。

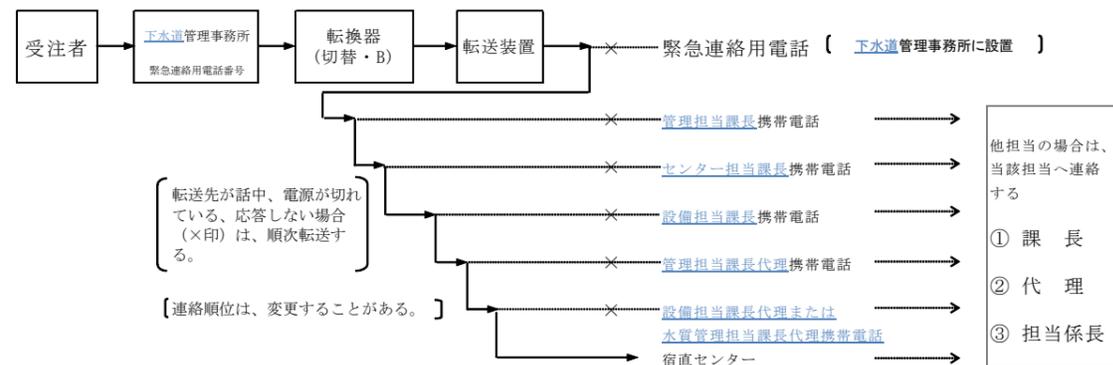
平日・昼間

☆下水道管理事務所・下水道河川部 連絡系統

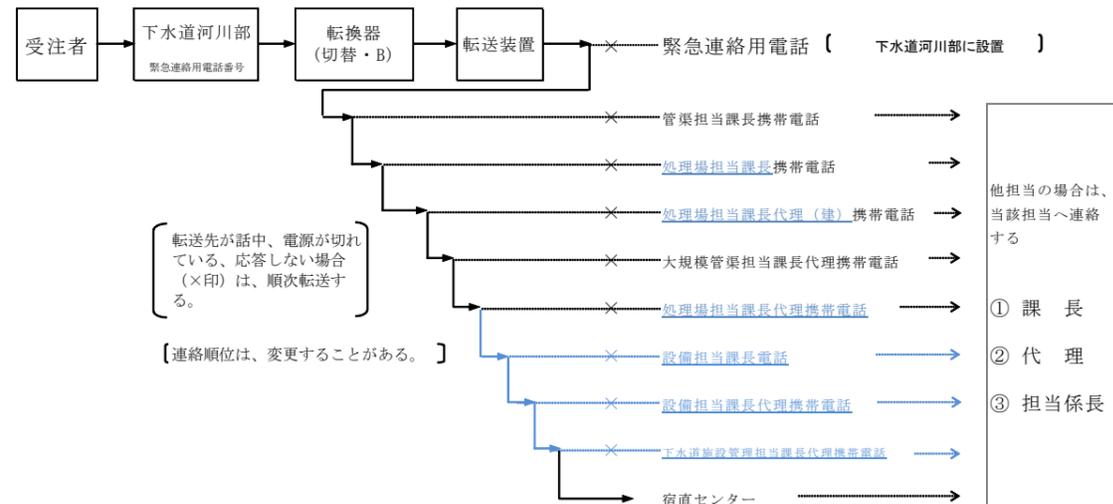


休日・夜間

☆下水道管理事務所連絡系統



☆下水道河川部連絡系統

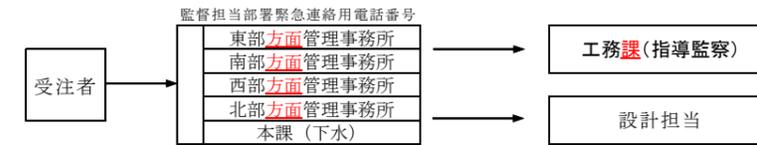


改 訂

別紙 - 2

下水道請負工事等緊急時連絡体制フロー

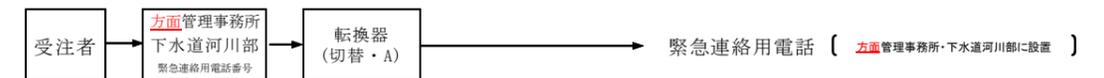
緊急時連絡フロー



方面管理事務所の管理課・設備課・工営所、下水処理場が監督の場合、各々の方面管理事務所を緊急連絡担当部署とする。
下水道河川部、大規模管渠担当、下水道課、管理部、設備管理担当、事業所担当が監督の場合、下水道河川部を緊急連絡担当部署とする。

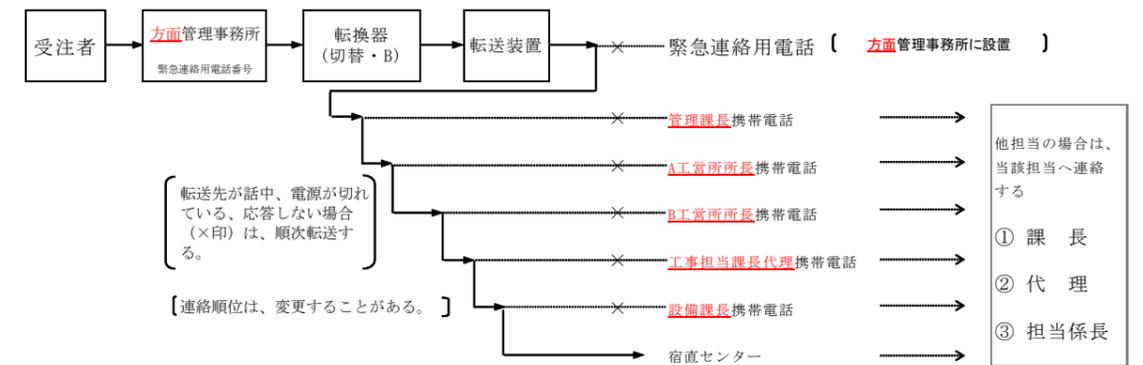
平日・昼間

☆方面管理事務所・下水道河川部 連絡系統

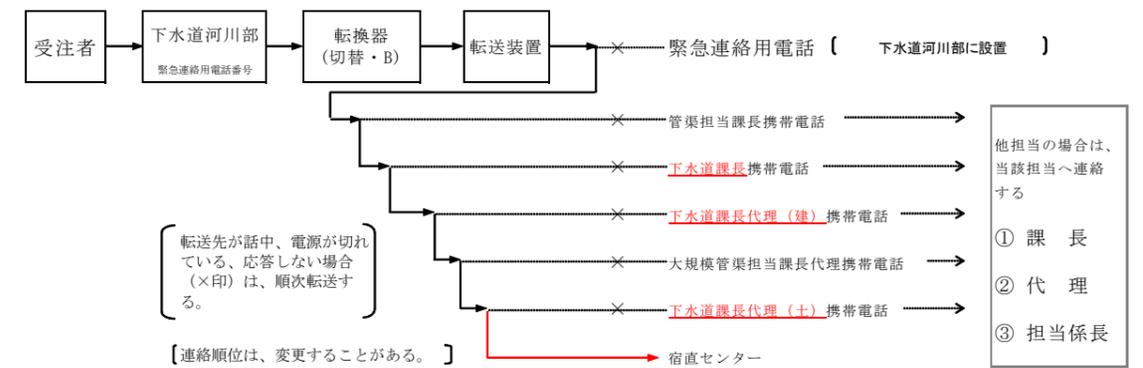


休日・夜間

☆方面管理事務所 連絡系統



☆下水道河川部 連絡系統

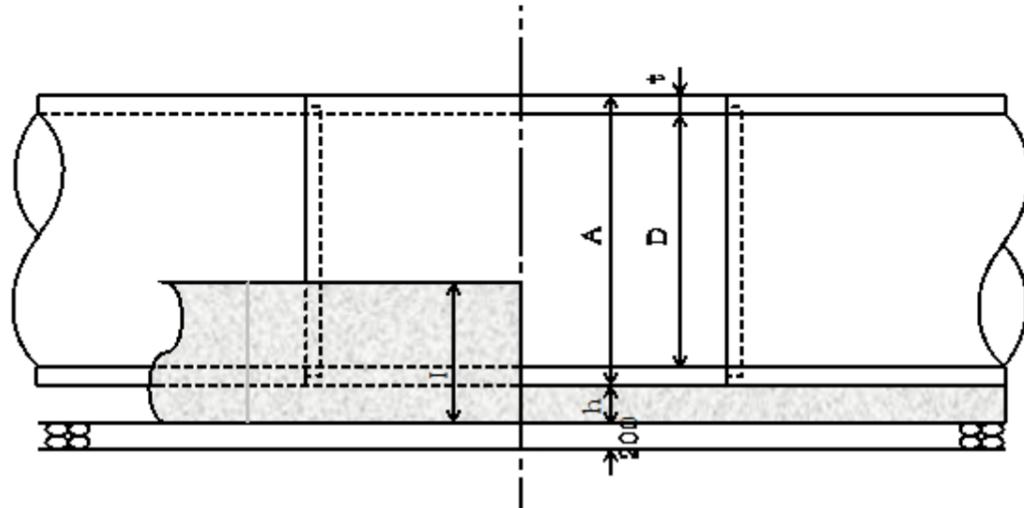


【下水道施設土木工事編】添付資料 4 管布設標準図及び管保護工標準図	JSWASA-1（下水道用鉄筋コンクリート管）の改正に伴う見直し	P. 添4-1
現 行	改 訂	
<p style="text-align: center;">目次</p> <p>(1) 下水道用硬質塩化ビニル管布設標準図</p> <p>(2) 下水道用強化プラスチック複合管布設標準図</p> <p>(3) B型遠心力鉄筋コンクリート管布設標準図 同 管保護工標準図</p> <p>(4) C型遠心力鉄筋コンクリート管布設標準図 同 管保護工標準図</p>	<p style="text-align: center;">目次</p> <p>(1) 下水道用硬質塩化ビニル管布設標準図</p> <p>(2) 下水道用強化プラスチック複合管布設標準図</p> <p>(3) B型遠心力鉄筋コンクリート管布設標準図 同 管保護工標準図</p>	

現 行

改 訂

C型遠心力鉄筋コンクリート管布設標準図



布 設 標 準

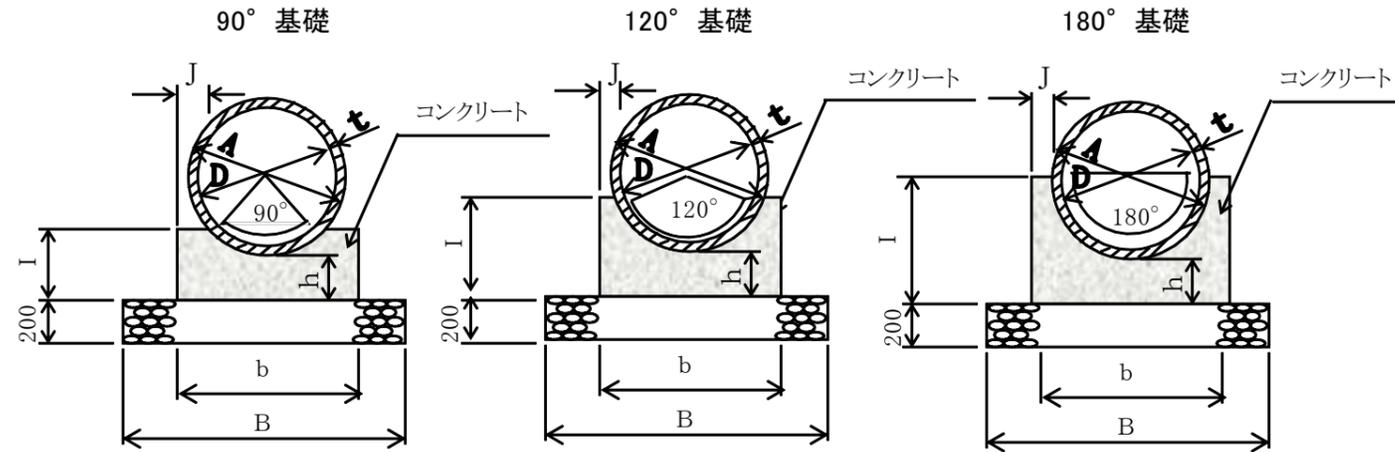
内径 D (mm)	管長 L (mm)	外径 A (mm)	管厚 t (mm)	基礎幅巾 B (mm)	保護コンクリート巾 b (mm)			切取高 H (mm)	h (mm)	埋設巾 (mm)	基礎積 ($\text{m}^3/100\text{m}$)
					90°	120°	180°				
1,500	2,300	1,714	112	2,400	1,750	1,900	2,150	607	250	2,750	45.00
1,650	2,300	1,850	120	2,600	1,900	2,150	2,400	626	300	2,900	52.00
1,800	2,300	2,054	127	2,800	2,100	2,300	2,600	627	300	3,100	58.00
2,000	2,300	2,290	146	3,000	2,500	2,500	2,800	645	300	3,300	63.00
2,200	2,300	2,520	160	3,300	2,650	2,700	3,000	660	300	3,500	68.00
2,400	2,300	2,750	175	3,500	2,750	2,800	3,250	675	300	3,750	70.00
2,600	2,300	2,980	190	3,700	3,000	3,100	3,500	690	300	4,000	74.00
2,800	2,300	3,210	205	4,000	3,250	3,300	3,700	705	300	4,200	80.00
3,000	2,300	3,440	220	4,200	3,450	3,500	3,950	720	300	4,450	84.00

(削 除)

現 行

改 訂

管 保 護 工 標 準 図



布 設 標 準

管径 D (mm)	90° 基礎					120° 基礎					180° 基礎				
	発生土 (m ³ /m)	I (mm)	J (mm)	コンクリート 3号 (m ³ /100m)	型枠 (m ² /100m)	発生土 (m ³ /m)	I (mm)	J (mm)	コンクリート 3号 (m ³ /100m)	型枠 (m ² /100m)	発生土 (m ³ /m)	I (mm)	J (mm)	コンクリート 3号 (m ³ /100m)	型枠 (m ² /100m)
1,500	3.481	502	265	66.67	100.4	3.652	681	203	83.77	136.2	4.038	1,112	213	122.36	222.4
1,650	4.167	577	282	84.13	115.4	4.437	772	257	111.11	154.4	4.911	1,245	255	158.52	249.0
1,800	4.834	601	324	96.09	120.2	5.095	813	261	122.19	162.6	5.667	1,327	273	179.34	265.4
2,000	5.805	635	340	108.66	127.0	6.094	872	258	137.50	174.4	6.705	1,445	255	198.66	289.0
2,200	6.900	669	384	125.29	133.8	7.183	930	259	153.58	186.0	7.912	1,560	265	226.42	312.0
2,400	8.033	703	403	139.34	140.6	8.341	987	259	170.13	197.4	9.114	1,675	250	247.40	335.0
2,600	9.289	736	446	157.48	147.2	9.590	1,045	260	187.57	209.0	10.492	1,790	260	277.77	358.0
2,800	10.660	770	490	176.74	154.0	10.947	1,102	260	205.45	220.4	11.990	1,905	270	309.73	381.0
3,000	12.063	804	509	192.92	160.8	12.377	1,160	260	224.34	232.0	13.466	2,020	255	333.20	404.0

(削 除)

現 行

改 訂

二次復旧工 舗装面積図（例）

二次復旧工 舗装面積図（例）

（舗装面積図は省略）

（舗装面積図は省略）

A05-30

測定番号	□ 算□ 式	面積(m ²)
①	$2.95 \times 0.70 \times \frac{1}{2}$	1.03
②	$2.95 \times 1.15 \times \frac{1}{2}$	<u>1.69</u>
③	$(2.75 + 3.30) \times \frac{1}{2} \times 10.05$	30.40
④	$2.75 \times 1.10 \times \frac{1}{2}$	1.51
⑩	3.20□1□.10	57.□2
⑬	1.70×4.30	7.31
⑯	$0.20 \times 1.10 \times \frac{2}{3}$	<u>0.14</u>
計		

A05-30

測定番号	計 算 式	面積(m ²)
①	$2.95 \times 0.70 \times \frac{1}{2}$	1.03
②	$2.95 \times 1.15 \times \frac{1}{2}$	<u>1.70</u>
③	$(2.75 + 3.30) \times \frac{1}{2} \times 10.05$	30.40
④	$2.75 \times 1.10 \times \frac{1}{2}$	1.51
⑩	3.20×18.□0	□7□92
⑬	1.70×4.30	7.3□
⑯	$0.20 \times 1.10 \times \frac{2}{3}$	<u>0.15</u>
計		

現 行

改 訂

別表-1

出来高数量の表示（単位及び数値のとり方）

分類	工事区分 工 種	種 別 細 別	適 用	出来高明細書等への表			図面及び数量計算書 への表示		備 考
				単 位	数 位	まるめ	数 位	まるめ	
管 路 施 設 工 事	土 工	管路掘削		m ³	整数	小数位 以下切捨	小数位 以下 1位止	小数位 2位 四捨五入	
		発生土処理							
		管路埋戻							
	マンホール工	組立マンホ ール工		箇所	整数				
		イパート工							
		副管設置工							
		板石設置工							
	集水ます 設置工	集水ます		箇 所	整数				
		集水ますII型							
		集水ますIII型							
		雨水ます							
		支管取付							
	管布設工	硬質塩化 ビニル管		m	小数位 以下 2位止	小数位 3位 以下切捨	同	左	
		強化プラスチ ック複合管							
管保護工	管保護工		m	同上	同上	同	上		
取付管 布設工	取付管		m	小数位 以下 2位止	小数位 3位 以下切捨	同	左		
仮設工	木 矢 板 土 留		m	同上	同上	同	左		
	軽量鋼矢板 土 留								
管更生工	自立管		m	同上	同上	同	左		
	複合管								

別表-1

出来高数量の表示（単位及び数値のとり方）

分類	工事区分 工 種	種 別 細 別	摘 要	出来高明細書等への表示			図面及び数量計算書 への表示		備 考
				単 位	数 位	まるめ	数 位	まるめ	
管 路 施 設 工 事	土 工	管路掘削		m ³	整数	小数1位 以下切捨	小数 1位止	小数2位 四捨五入	
		発土処理							
		管路埋戻							
	マンホール工	組立マンホ ール工			箇所	整数			
		イパート工							
		副管設置工							
		板石設置工							
	集水ます 設置工	集水ます			箇所	整数			
		集水ますII型							
		集水ますIII型							
		雨水ます							
		支管取付							
	管布設工	硬質塩化 ビニル管		m	小数 2位止	小数3位 以下切捨	同	左	
		強化プラスチ ック複合管							
管保護工	管保護工		m	同上	同上	同	上		
取付管 布設工	取付管	市場単価	箇	整数	整数	同	左	図面はm単位で小数2 位止 (5cm単位でそれ未満切捨)	
	取付管								
仮設工	木 矢 板 土 留		m	同上	同上	同	左		
	軽量鋼矢板 土 留								
管更生工	自立管		m	同上	同上	同	左		
	複合管								

現 行

改 訂

分類	工事区分 工 種	種 別 細 別	適 用	出来高明細書等への表示			図面及び数量計算書 への表示		備 考	
				単位	数 位	まるめ	数 位	まるめ		
管路施設工事	管きよ工 (推進) 仮設備工	支圧壁		箇所	小数位 以下 1位止	小数位 2位 以下切捨				
		クレーン設備 組立撤去								
		坑 口								
		鏡 切 り								
		推進用機器 据付撤去								
		掘進機発進 用受台								
		掘進機引上 用受台								
		中押し装置								
		立坑基礎					式	1		
		掘進機据付								
	掘進機据付									
	掘進機回転 据付									
	掘進機搬出									
	管きよ工 (シールド) 仮設備工	支圧壁		箇所	小数位 以下 1位止	小数位 2位 以下切捨				
		坑 口								
		立坑内 作業床								
		鏡 切 り								
		シールド機 発進用受台								
		シールド機 引上用受台								
		シールド機 後続台車搬出					式	1		
シールド機 解体残置										
シールド機 仮発進										
立坑基礎										
軌条設備										

分類	工事区分 工 種	種 別 細 別	適 要	出来高明細書等への表示			図面及び数量計算書 への表示		備 考	
				単位	数 位	まるめ	数 位	まるめ		
管路施設工事	管きよ工 (推進) 仮設備工	支口壁		箇所	小数 1位止	小数2位 以下切捨				
		クレーン設備 組立撤去								
		坑 口								
		鏡 切 り								
		推進用機器 据付撤去								
		掘進機発進 用受台								
		掘進機引上 用受台								
		中押し装置								
		立坑基礎					式	1		
		掘進機据付								
	掘進機据付									
	掘進機回転 据付									
	掘進機搬出									
	管きよ工 (シールド) 仮設備工	支圧壁		箇所	小数 1位止	小数2位 以下切捨				
		坑 口								
		立坑内 作業床								
		鏡 切 り								
		シールド機 発進用受台								
		シールド機 引上用受台								
		シールド機 後続台車搬出					式	1		
シールド機 解体残置										
シールド機 仮発進										
立坑基礎										
軌条設備										

現 行

改 訂

分類	工事区分 工 種	種 別 細 別	適 用	出来高明細書等への表示			図面及び数量計算書 への表示		備 考
				単 位	数 位	まるめ	数 位	まるめ	
管路施設 工事	付 帯 工	舗装版切断	(文字は除く)	□ <small>5cm単位で それ未満切捨</small>	<u>小数位 以下 2位止</u>	<u>小数位 3位 以下切捨</u>	同	左	
		溶融式区画線							
		地先境界 ブロック							
		歩車道境界 ブロック							
		自転車道 境界ブロック							
		植樹帯 ブロック							
		街渠コンクリ ート							
	舗装復旧工 (仮1次2次)	m ²		<u>小数位 以下 1位止</u>	<u>小数位 以下 2位切捨</u>	<u>小数位 以下 2位止</u>	<u>小数位 以下 3位切捨</u>		
	舗装版破碎								
	オーバーレイ								
	切 削 オーバーレイ								
	カー舗装								
	特殊舗装								
既設下水管 撤 去	m		<u>小数位 以下 2位止</u>	<u>小数位 3位 以下切捨</u>	同	左			
モルタル充填									
	m		<u>5cm単位で それ未満切捨</u>						
管閉塞									
	箇所			整数			整数		

分類	工事区分 工 種	種 別 細 別	適 要	出来高明細書等への表示			図面及び数量計算書 への表示		備 考			
				単 位	数 位	まるめ	数 位	まるめ				
管路施設 工事	付 帯 工	舗装版切断	(文字は除く)	m	<u>小数 2位止</u>	<u>小数3位 以下切捨</u>	同	左				
		溶融式区画線										
		地先境界 ブロック										
		歩車道境界 ブロック										
		自転車道 境界ブロック										
		植樹帯 ブロック										
		街渠コンクリ ート										
	舗装復旧工 (仮1次2次)	m ²		<u>小数 1位止</u>	<u>小数2位 以下切捨</u>	図 面						
	舗装版破碎					<u>小数 2位止</u>	<u>小数3位 以下切捨</u>			測定寸法 はm表示		
	オーバーレイ											
	切 削 オーバーレイ					<u>5cm単位 でそれ未 満切捨</u>						
	カー舗装										数量計算書	
	特殊舗装										<u>小数 2位止</u>	<u>小数3位 四捨五入</u>
既設下水管 撤 去	m		<u>小数 2位止</u>	<u>小数3位 以下切捨</u>	同	左						
モルタル充填												
	m		<u>5cm単位で それ未満切捨</u>									
管閉塞												
	箇所			整数			整数					

現 行

改 訂

分類	工事区分 工 種	種 別 細 別	適 用	出来高明細書等への表示			図面及び数量計算書 への表示		備 考	
				単 位	数 位	まるめ	数 位	まるめ		
処理場・抽水所施設工事	土 工 事	土砂掘削		m ³	整数	小数位 3位 以下切捨	小数位 以下 1位止	小数位 2位 四捨五入		
		作業残土 処 理								
		発生土埋戻								
		流用土盛土								
	本体仮設工	鋼矢板 軽量鋼矢板 鋼管矢板		式	1					
		躯体工事	既製杭工		式	1				
	基礎材			m ³	同上	同上	同上	同上		
	均しコンクリート									
	コンクリート									
	型 枠			m ²	小数位 以下 1位止	小数位 以下 2位切捨	小数位 以下 2位止	小数位 以下 3位切捨		
	鉄 筋									t
	支 保			空 m ³	小数位 以下 1位止	小数位 以下 2位切捨	小数位 以下 2位止	小数位 以下 3位切捨		
	足 場									掛 m ²
	伸縮継手工		伸縮目地 充 填		m	小数位 以下 2位止 <small>5cm単位でそ れ未満切捨</small>	小数位 3位 以下切捨	同 左		
			可とう継手							
		スリッパー		組						

分類	工事区分 工 種	種 別 細 別	適 要	出来高明細書等への表示			図面及び数量計算書への 表示		備 考	
				単 位	数 位	まるめ	数 位	まるめ		
処理場・抽水所施設工事	土 工 事	土砂掘削		m ³	整数	小数1位 以下切捨	小数 1位止	小数2位 四捨五入		
		作業残土 処 理								
		発生土埋戻								
		流用土盛土								
	本体仮設工	鋼矢板 軽量鋼矢板 鋼管矢板		式	1					
		躯体工事	既製杭工		式	1				
	基礎材			m ³	同上	同上	同上	同上		
	均しコンクリート									
	コンクリート									
	型 枠			m ²	小数 1位止	小数2位 以下切捨	小数 2位止	小数3位 以下切捨		
	鉄 筋									t
	支 保			空 m ³	小数 1位止	小数2位 以下切捨	小数 2位止	小数3位 以下切捨		
	足 場									掛 m ²
	伸縮継手工		伸縮目地 充 填		m	小数 2位止 <small>5cm単位でそ れ未満切捨</small>	小数3位 以下切捨	同 左		
			可とう継手							
		スリッパー		組						